

農牧食糧省 一 国家農業開発審議会



MINISTERIO DE
AGRICULTURA, GANADERÍA
Y ALIMENTACIÓN

国家農業開発審議会 —CONADEA—

- ▶ 農業の再活性化と近代化のための課題における組織的仕組みとして、討論会、コンサルティング、調整、情報交換、農牧食糧省と農業活動関連部門との間の関係構築。

《政府協約639-95とその改革》

ミッション：

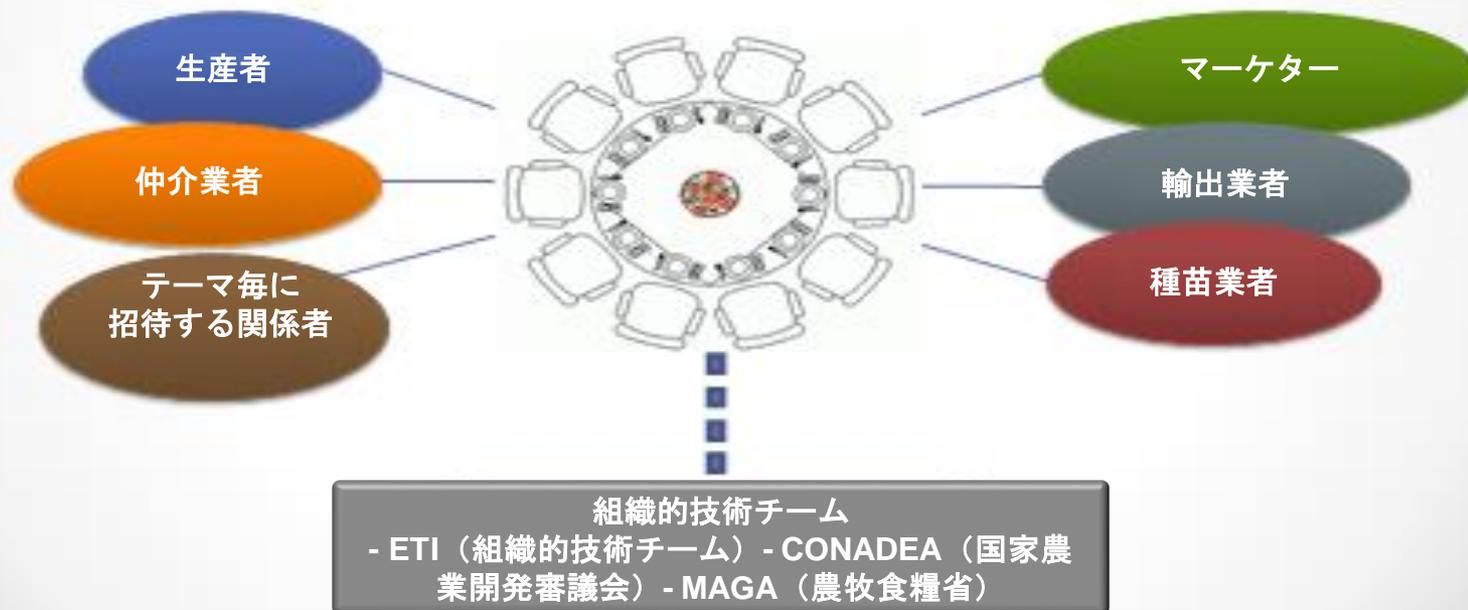
農業、畜産、林業、水生生物学分野のサブセクターと関連する官民各部門が参加し意見を表明する場となり、国の農業開発を推進する政策、戦略、計画、プログラム、プロジェクトについての話し合い、調整、意見一致の達成を統一されたかたちで積極的に前向きな姿勢で行う。

ビジョン：

農業政策を分析し持続的で競争力のある農業を推進するサブセクターに対し変革を起こしてその事業化、フォローアップ、近代化を推進するため、余剰ターゲット人口と農業、林業、水生生物学分野のサブセクターおよびその関連分野のビジネス人口との間の話し合いの参加と意見一致のためのプラットフォームになる。

農業チェーンのワークグループ：農業チェーンに加えCONADEAのカウンターパートの繋がりにおいて正当なかたちで代表となる直接当事者10集団が5集団ずつの対になるかたちで形成される。競争力に関する合意の到達のために重宝されるツールである。

農業チェーンのワークグループ



農業チェーンのアプローチの重要性

当事者、公共部門、関連組織が農業チェーンの競争力の模索において、制約の特定、目標の設定、約束のコミット、アクションの実行を行えるようにするシステム。発展と農業従事者の生活の質の向上を生み出す。

グアテマラの概要

- ▶ グアテマラ共和国は、マヤ文明とスペイン文化の産物としての幅広い独自の文化を持つ独立国で、人口16,301,286人と中米で最も人口が多く、総面積108,889 km²を持つ国である。
- ▶ グアテマラにおける主な農産物はコーヒー、サトウキビ、バナナで、タバコ、綿、トウモロコシ、果物、あらゆる種類の野菜も栽培されている。同国は、ブロッコリー、サヤエンドウ、メキャベツ、ゴマ、アスパラガス、チリといった伝統的ではない農産物の栽培が強みであるが、その大部分は貿易に仕向けられる。農業はGDPの1/4、輸出の2/3、労働力の半分を形成する。
- ▶ グアテマラは基本的には国内消費のために畜産を有しており、輸出用の割合はわずかで、ホンジュラスとエルサルバドルへ向けられる。漁業は主に南部沿岸部（エスクイントラとレタルレウ）において重要で、主な輸出製品はエビ、ロブスター、イカである。
- ▶ カカオの生産地域はアルタベラパス（31%）、スチテペケス（31%）、サンマルコス（25%）、ペテン（11%）である。潜在的生産量は1,313トンである。雇用の創出は日当272,800日分／年間である。グアテマラにおけるカカオ生産は1,313.64トンである。

